



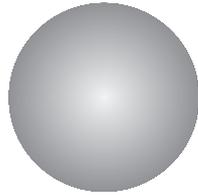
野田佑奈さん(写真左)と  
飯濱大助くん

## 強豪相手に好成績

12月10日 苫小牧市総合体育館で第6回苫小牧少年柔道交流大会が開催され、近隣市町から161名が参加。大会ではクラス別に分かれて試合が行われました。

追分小学校の児童が中心の安平町柔道スポーツ少年団は男女9名がエントリー。小学女子5・6年の部で野田佑奈さんが優勝、小学2年生以下重量級の部で1年生の飯濱大助くんが3位に入賞しました。

優勝した5年生の野田さんは決勝戦まで対戦相手はすべて6年生でした。「育ち盛りでこれからの活躍が楽しみ」と指導者から力強いコメントをいただきました



## 美味しい豆腐作りに挑戦

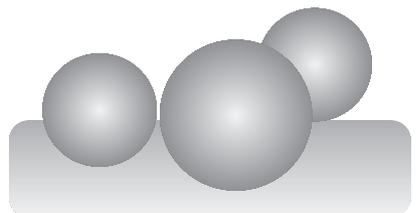
「地元産の大豆を使った食品に挑戦」と早来地区の農家などの女性で組織している「ポプリの会」の皆さんが12月21日 夢民舎で豆腐作りを行いました。

マニュアルに従い手際よく作業が進められ、ほのかに甘くまるやかな豆腐が完成。「温度やニガリの加減で微妙に味が変わるんですよ」と話し、大豆の種類でも違う風味になるといいます。青大豆で作る豆腐もお勧めとのことでした。

## ぬくもりの湯で抽選会

期間中にぬくもりの湯に入浴すると抽選券が一枚もらえ、3枚で一回のくじを引くことができる抽選会が12月23日にぬくもりセンターで実施されました。

景品はカマンベールチーズや真空パック詰めのおウキビといった地場産品などでした。当たり札を引いて喜ぶ姿も見ることができました。



## 7年ぶりのサンプリング調査

本州で処理した産業廃棄物及び燃料を積んだ「早来丸」が苫小牧港に来るという連絡が入り、安平町南部地区環境問題対策協議会(環対協)が12月14日に汚泥のサンプリング調査を行い、会員と安平町民合わせて17名が立ち会いました。今回の調査は平成11年以来7年ぶりでした。

現地では、早来工営の職員が参加者からのさまざまな質問に応答。最終処分場ではどの場所にもどんな廃棄物が埋められているか判明できるとのことです。

回収したサンプルは検査機関に分析を依頼し協議会の

